

ほけんだより



5/13(水)尿検査のお知らせ!

5月13日(水)の朝、起きて最初の尿をとる!→その日に学園に持ってくる!

- ① 朝起きたら、
すぐトイレに行く。



- ② 中間尿を紙コップにとる。
※出はじめの尿と、おわりの尿
はとらないように!



- ③ 紙コップにとった尿を、容器に入れる。

※容器は一人一人決まっています。
兄弟姉妹の子の容器と間違えない
ようにしましょう!



- ④ 容器を、袋や封筒などに入れ、
13日(水)に学校に持ってくる。

※カバンの中でこぼれないように、
フタをしっかり閉めましょう!



※女子生徒で月経中の場合は、この日ではなく、**5月27日(水)**に検査を行います。

容器などは、なくさないように自分で保管しておいてください。(一度尿を容器に入れてしまった場合、その容器は再度使用することができません。その場合は新しい容器を渡しますので、養護教諭に教えてください。)

尿検査で何を調べ、何がわかるの?!

①尿タンパク

腎臓の病気などで、必要以上のたんぱくが尿に混ざることがあります。激しい運動の後や、熱が出た時、脱水の時に起こることもあります。尿の中のタンパクの量を調べることで、腎臓の病気がないかが分かります。

②尿糖^{とう}

糖尿病という病気では、体の中で上手に糖を使えなくなるため、残っていた糖が尿にたくさん混ざることがあります。腎臓に問題がある場合もあります。尿に含まれている「糖」の量を調べることで、糖尿病や腎臓の病気がないかが分かります。

③尿潜血^{せんけつ}

腎臓から尿管、膀胱を通して外へ出るまでの通り道のどこかに問題があると、尿に血が混じることがあります。腎臓の病気や膀胱炎、がんで血が混じることもあります。尿の中に赤血球が混じっているかどうかを調べることで、様々な病気がないかが分かります。